

気候変動適応センターの 活動状況について

2019年7月

国立研究開発法人 国立環境研究所
気候変動適応センター

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM

気候変動適応センターの開設と活動報告



気候変動影響・適応に関する情報の収集・整理・分析や研究を推進し、その成果を広く提供することで、政府、地方公共団体による気候変動適応に関する計画の策定や適応策の実施をはじめ、事業者や個人を含む各主体による気候変動適応に関する取組に貢献する

気候変動適応法により位置づけられた国立環境研究所の新たな業務を実施するために、2018年12月に「気候変動適応センター」を設立



2018.11.30 開所式

● 地方公共団体等への技術的援助

- 地方公共団体等の求めに応じ講演会等に講師を派遣
- 地域の主催する検討会や地域気候変動適応センターの審査会に委員として参画
- 地域気候変動適応計画やパンフレット等に対し科学的見地から助言や図表の提供
- 広域協議会にアドバイザーとして参画



● 地域との連携や人材育成

- 環境省と共に国際シンポジウムを開催
- 政策立案のための知見の共有を目的とした意見交換会の実施
- 地域気候変動適応センター(10カ所)との意見交換



2018.12.5 地方公共団地との意見交換会

気候変動適応センターの開設と活動報告

● 気候変動適応情報の収集・整理・分析・提供

➤ A-PLAT (気候変動適応情報プラットフォーム) の拡充

- 地域気候変動適応計画の策定状況／地域気候変動適応センターの設置状況の更新

| 知る | 計画する | 取り組む |
|--|--------------|------|
| 地域の適応を知る | | |
| 地域気候変動適応計画 | 地域気候変動適応センター | |
| 22件 | 11件 | |
| 気候変動適応に基づき策定または位置付けをした地域適応計画の策定状況を一覧でご覧頂けます。 | | |

• インタビュー記事の追加掲載

| | | |
|--|-------------------|---|
| 気候変動センター Vol.2 | 気候変動センター Vol.1 | 適応 Vol.13 |
| 茨城県 | 滋賀県 | 長野県 |
| 気候変動適応研究と教育の共進化 | 持続可能な「健康しが」を目指して | 気象観測を始めて20年。将来に繋げるモニタリング |
| 長野県 | 滋賀県 | 長野県 |
| 適応 Vol.4 | 適応 Vol.12 | 適応 Vol.5 |
| 長野県 | 高水温化・魚の食害 VS 落葉造成 | 各部局の実行計画にある施策を、適応の視点で抽出し供献をさす試行錯誤を重ねた計画策定までの4年間 |
| 適応バッケージを具現化！環境エネルギー政策と地球温暖化対策を統合的に推進する | 地域に適した落葉回収に向けて | |

• 国内外の適応ニュースの更新

| | | |
|--|---|--|
| 九州地方環境事務所 「適応策事例集」と 「適応策パンフレット」を作成しました。 | 国立環境研究所 夏の大公開 | 「温暖化に伴う、 ブドウ着色不良の発生拡大を予測」 -温暖化適応策の計画的な導入に貢献- |
| 2019.06.24 NEW | 2019.7.20 SAT 9:30→16:00 開催(15:00まで) | 2019.06.19 NEW |
| 九州地方環境事務所で「九州・沖縄地方における気候変動適応による適応策事例集」と「適応策パンフレット」を作成しました。 | 7/20 (土) 「国立環境研究所 夏の大公開」が開催されます。パネルディスカッション、展示、体験イベントなど多数実施します。 | 「温暖化に伴う、ブドウ着色不良の発生拡大を予測」について農研機構から発表がありました。 |

• 活動報告の更新

| | |
|---|--|
| AP-PLAT was officially launched | ISO「地方自治体及びコミュニティのための適応計画策定ガイドラインとなる国際機関（技術仕様書）」の作業部会 |
| 2019.6.17 NEW | 2019.6.13 NEW |
| 6月16日にAP-PLATの立ち上げ表明式を開催し、AP-PLATが公開されました。 | 6月1日、2日に開催された「エコライフ・フェア2019」に出展し、パネル展示や絵巻物づくりなどを行いました。 |
| ドバイ・ハーリングで行われたISO「地方自治体とコミュニティのための適応計画ガイドライン」の最終草案完成について掲載しました。 | 2019.6.11 NEW |

• 民間企業向け適応ガイドの掲載

| | |
|-----------------------------------|--|
| 民間企業向け適応ガイド -気候リスクに備え、勝ち残るために- | Adapting to Asia-Pacific Climate Change Adaptation Information Platform |
| 2019.3.22 本編を公開しました！ | 2019.3.29 参考資料編を掲載しました！ |

3

気候変動適応センターの開設と活動報告

➤ AP-PLAT (アジア太平洋気候変動適応情報プラットフォーム) の立上げ (G20閣僚会合に合わせ、2019年6月16日に本格公開)

➤ AP-PLAT が担う3つの主な機能

- 情報基盤整備：気候変動や影響予測に関する科学的データの提供
- 支援ツール：簡易モデル、リスクマップ、優良事例等による適応支援
- 人材育成：関係者との協働でのデータセット開発、専門家派遣


2019.6.16
立上げ表明式

● 気候変動適応研究プログラム

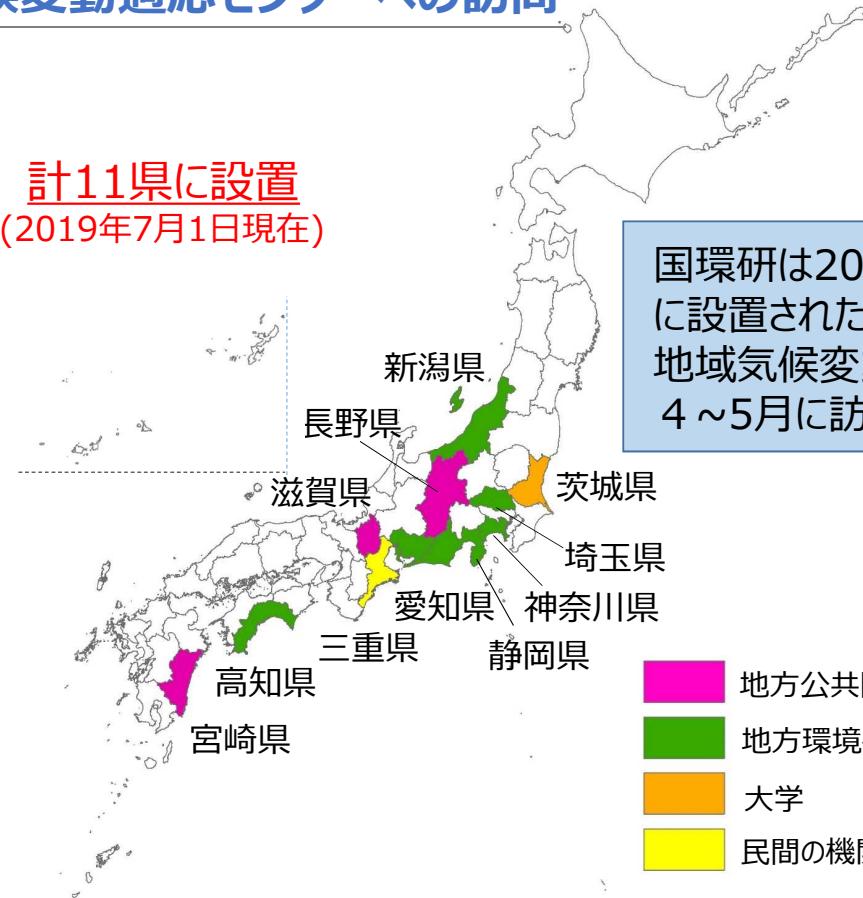
➤ 気候変動影響抽出のためのモニタリング体制の整備や共通の気候シナリオの策定、適応策・緩和策評価に利用可能な社会経済シナリオの開発等を実施

| | | |
|---|--|--|
| PJ1 気候変動及びその影響の観測・監視・抽出に関する研究 自然生態系分野、大気汚染に関する長期的観測データの収集・整備 温暖化影響マップ解明に関する研究 モニタリング手法の開発・モニタリングの実施 | PJ2 気候変動影響予測手法の高度化に関する研究 気候シナリオの開発 様々な分野（水資源、作物の生産性、陸域生態系、人の健康等）に関する、様々なスケール（全球～市町村）での気候変動影響評価の実施 | PJ3 社会変動を考慮した適応戦略に関する研究 気候変動の社会的影響の理解の拡充や適応策の評価を支える基礎情報整備 適応策の概念、評価手法の開発・応用、実施支援 社会経済シナリオの構築 |
|---|--|--|

4

地域気候変動適応センターへの訪問

計11県に設置
(2019年7月1日現在)



国環研は2019年4月までに設置された10自治体の地域気候変動適応Cを4~5月に訪問

5

地域気候変動適応センターからの要望の類型化

➤ 地域気候変動適応センターからの要望を6つに分類

| 要望詳細 |
|--------------------------------|
| 1-1 気候変動に関する一般的な知識についての研修 |
| 1-2 自治体の業務に関連した研修（計画策定等） |
| 1-3 地域適応センターや自治体が情報共有するための場の提供 |
| 2-1 地域適応センターが参加できる研究制度 |
| 2-2 外部研究費申請時の支援 |
| 2-3 連携可能な研究機関や研究者の紹介 |
| 3-1 調査や研究に必要となる専門的な知識や情報の提供 |
| 3-2 他の地域適応センターの取組み事例の紹介 |
| 3-3 部局間連携の強化支援 |
| 3-4 地域適応センター間のネットワークの強化支援 |

| 要望詳細 |
|-----------------------------------|
| 3-5 他の省庁の適応関連の動きや発信される情報の提供 |
| 4-1 影響予測データや観測データの提供 |
| 4-2 気候変動に関連する一般情報収集への支援 |
| 5-1 地域ごとの気候変動や影響情報の発信への支援 |
| 5-2 Webページ開設への支援 |
| 5-3 パンフレットのフォーマット提供 |
| 6-1 気候変動に関する一般的な資料作成 |
| 6-2 ステークホルダー向け（企業・農協・市民等）の説明資料の作成 |
| 6-3 気候変動影響に関する写真やイラスト等の素材の提供 |
| 6-4 小学生が自由研究（気候変動関連）として扱える事例の提供 |

 :人材育成

 :地域適応C活動支援

 :ツール開発

 :調査や研究支援

 :科学的知見の収集

 :資料の作成支援

6

要望を踏まえた支援案（人材育成、調査・研究、地域適応C活動）

1. 人材育成

- 1-1 気候変動についての一般向け研修会の開催
- 1-2 適応計画策定等に特化した研修会の開催
- 1-3 意見交換会等を通じた情報共有機会の提供



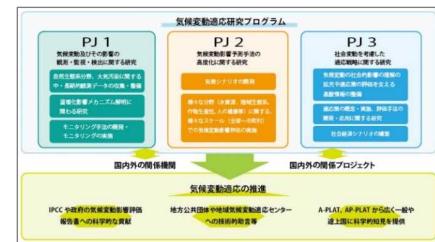
自治体適応担当者WS(2018年12月5日)

2. 調査・研究

- 2-1 地域適応Cが参加できる研究制度の検討
- 2-2 外部研究費申請時のアドバイス
- 2-3 連携可能な研究機関や研究者の紹介

3. 地域適応C活動

- 3-1 調査・研究に必要な専門的な研修会の開催
- 3-2 他の地域適応Cの取組みの紹介
- 3-3 部局間連携の強化支援
- 3-4 地域適応C間のネットワークの強化支援
- 3-5 関係省庁の適応関連情報の整理

気候変動適応研究プログラム
(<http://ccca.nies.go.jp/ja/program/index.html>)

要望を踏まえた支援案（科学的知見の収集、ツール開発、資料作成）

4. 科学的知見の収集

- 4-1 影響予測データや観測データの提供
- 4-2 気候変動に関する一般情報収集支援

5. ツール開発

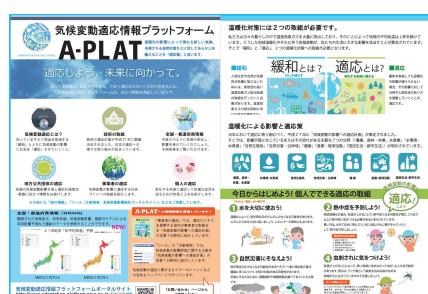
- 5-1 GISソフトを用いた気候変動や影響情報発信の支援
- 5-2 気候変動影響のWebコンテンツ作成支援
- 5-3 パンフレットのフォーマット提供

6. 資料作成

- 6-1 気候変動に関する一般的な資料の整理
- 6-2 ステークホルダー向けの説明資料の提供
- 6-3 気候変動に関する写真やイラストの提供
- 6-4 小学生が自由研究として扱える事例提示

観測された気候とS-8による研究成果

S-8 気候変動影響評価・適応戦略に関する総合的研究
このデータは、アメリカで観測されたデータ及び「国連政府間気候変動委員会（IPCC）」による研究結果に基づくものです。S-8の詳細については、[こちらの別途案](#)をご覧ください。

A-PLAT内WebGISページ
(<http://a-plat.nies.go.jp/webgis/index.html>)パンフレット
(<http://www.adaptation-platform.nies.go.jp/info/pamphlet.html>)

地域適応Cはもとより、自治体の皆様のご意見・ご要望を幅広く伺いながら、支援策の充実を図ってまいります